

議第7号

令和5年度寒河江市一般会計予算説明書

本市の財政状況については、市税収入や地方交付税の増を見込むものの、将来の市政運営のため基金繰入金や起債を抑制したことや、寄付金の減少が見込まれることから全体としては減額の歳入合計とし、歳出面では健全財政の堅持を基本に、少子高齢化時代を踏まえ、寒河江市の未来を創る取組みを推し進める予算編成に努めたところです。

その結果、令和5年度一般会計当初予算の予算規模については、前年度比6.4%減の216億2千万円となりました。

以下、予算の大要について御説明申し上げます。

増減率については、前年度当初予算比となります。

歳入予算の第1款市税につきまして、3.2%増の52億7,160万5千円を計上しました。

第2款地方譲与税から第10款地方交付税については、前年度実績や地方財政計画などを勘案し、計上しました。

第14款国庫支出金については、屋内型児童遊戯施設の建設による増、新市民浴場完成による減などにより0.5%減の28億8,177万3千円を計上しました。

第15款県支出金については、0.4%減の15億6,802万9千円を計上しました。

第17款寄附金については、ふるさと納税による寄附金額を10億円と見込み計上しました。

第18款繰入金については、まちづくり基金から19億350万7千円を繰入れ、27.4%減の19億1,011万2千円を計上しました。

第21款市債につきましては、22.7%減の13億3,560万円を計上しました。その内訳は、投資的事業充当分が12億7,060万円、臨時財政対策債が6,500万円であります。

次に歳出の状況について申し上げます。

第2款総務費では、チェリーランド再整備事業などを含め、6.7%減の50億5,452万2千円を計上しました。

第3款民生費では、安心して結婚・出産・子育てできるまちづくり実現のため、3.0%増の68億9,854万2千円を計上しました。

第4款衛生費では、旧市民浴場解体関連経費などを含め、32.5%減の15億2,452万3千円を計上しました。

第6款農林水産業費では、紅秀峰とやまがた紅王の生産拡大支援やスマート農業の推進などを含め、11.1%減の5億382万3千円を計上しました。

第7款商工費では、寒河江駅内コワーキングスペースの設置などを含め、16.2%減の12億7,820万7千円を計上しました。

第8款土木費では、市道ほなみ団地陵東中学校線などの道路新設改良や、自転車ネットワーク計画に基づく自転車通行帯の設置などを含め、5.3%減の21億5,523万2千円を計上しました。

第9款消防費では、消防団ビジョンに基づいた消防団員報酬の見直しなどにより1.0%増の6億5,831万4千円を計上しました。

第10款教育費では、小学校照明のLED化などを令和4年度に前倒しして進めたことから、7.0%減の17億5,310万5千円を計上しました。

第2表は、寒河江市土地開発公社に対する債務保証などについて債務負担行為を設定するものです。

第3表は、臨時財政対策債など13億3,560万円の地方債の限度額を定めるものです。

また、一時借入金の最高額を25億円に定めるとともに、給与支出の際におけ

る歳出予算の流用についてもあらかじめ議決を得ようとするものです。

以上、予算の大要について御説明申しあげましたが、よろしく御審議のうえ御可決くださるようお願い申しあげます。